

ハンドボール

No 4

第66回国民体育大会 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(火)	試合番号	C-18[C①]	回戦	三位決定戦
種別	成年男子	会場	キリンビバレッジ周南総合SC(C)		

Aチーム名			Bチーム名		
愛知県			埼玉県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	14	前半	9	23	
	14	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

日本リーグ主体の選手で固めた両チーム。ハイレベルな展開が期待でき、楽しみなカードとなった。先手を取ったのは愛知県。3番山城のサイドシュートで先制。一方、埼玉県は10番小室の速攻や9番石川のミドルシュート等で3連続得点。幸先の良いスタートを切った。愛知県も負けじと4番千々波のサイドシュートや速攻で追い上げ8分過ぎには4対4の同点とした。中盤、愛知県は速攻を絡めた攻撃で5連続得点し、試合の主導権を握った。埼玉県は3番畑山のカットインや積極的なディフェンスで追い上げを図るが点差は縮まらず19分過ぎ埼玉県はタイムアウト。その後、一進一退の攻防が続き前半を愛知県5点リードで折り返した。後半、埼玉県は9番石川のカットインやポスト攻撃で2点連取し3点差とした。すぐさま、愛知県も9番崎前のサイドシュートや速攻で反撃し、再び5点のリードとした。中盤、埼玉県は、9番石川のミドルシュートや速攻で追撃、3点差まで愛知県に詰め寄った。終盤、埼玉県は、素早い動きからのカットインや速攻等で追い上げを図るが、愛知県1番東の好セーブ等で、点差を縮めることができず、愛知県が勝利、3位が決まった。

記載者氏名

重宗 誠司

送信日時

10月 11日(火)

:

送信者サイン

秋定 真樹

